

「八王子市教員研究生成果報告書」に寄せて

東京学芸大学教職大学院

特任教授 伊東 哲

八王子市教育委員会教育委員の伊東哲でございます。先生方におかれましては、日頃より八王子市立小・中学校および義務教育学校における児童・生徒の教育活動に真摯に取り組まれておりますことに、心より御礼申し上げます。

八王子市教育研究所における教員研究生事業も、令和6年度で2年目を迎え、小学校では国語科、算数科、図画工作科、外国語科、特別支援教育、中学校では社会科、数学科、技術科の8つの教科等において、9名の先生方が研究生として応募され、約10か月にわたり研究実践に取り組まれ、その成果を本報告書としてまとめる運びとなりました。

本事業では、研究生1名に対し、大学教員および東京都教職員研修センターの教授がそれぞれ指導・助言を行い、研究生が希望する教科等に関するテーマを深く探究する研究を実施しております。具体的な研究内容や方法については、本報告書をご覧いただければと存じますが、共通する点として、各研究生が日頃から改善を図りたいと考えている教育課題をテーマに設定し、その課題の背景を精査した上で仮説を立て、その検証のための授業実践を行うという研究プロセスを採用しております。この過程において、研究生は先行研究から自身の研究の共通点や相違点を明らかにしながら比較・検討を重ねてまいりました。こうした探究的活動こそが、学びを深化させる重要な契機となるものと考えております。自らの実践を振り返り、より良い教育実践へとつなげていくこの研究は、研究生にとっても、また八王子市の教育全体にとっても大変意義深いものとなることでしょう。

また、本事業においては、指導教員のみならず、八王子市教育委員会の指導主事の先生方が研究生一人ひとりに寄り添い、研究活動を支援するとともに、指導教員との橋渡しを担っております。こうした支援体制のもとで、研究の成果を本市の教育現場に還元し、より良い教育実践の創造へとつなげていくことが、本事業の大きな目的の一つであります。

先生方におかれましては、本教員研究生事業の趣旨を御理解いただき、積極的に御参加くださいますようお願い申し上げます。そして、新たな教師の学びの姿を共に創造し、より良い教育の実現に向けて研鑽を重ねてまいりましょう。

結びに、本報告書が先生方の教育実践に資するものとなることを願うとともに、皆様のさらなるご活躍を心より祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。